

平成 25 年度

当初予算の主な事業説明書

諫 早 市

目 次

※諫早市総合計画の政策施策体系にもとづき整理したもの。

【】書きは、政策施策体系の「基本目標」、◎印は「まちづくりの羅針盤」

ページ

【輝くひとづくり】

◎健やかなひとづくり

小児救急医療支援事業	1
小栗小学校整備事業	2
（仮称）諫早市東部学校給食センター整備事業	3
特別支援教育支援事業	4

◎こころ豊かなひとづくり

（仮称）歴史文化館整備事業	5
V・ファーレン長崎ホームタウン事業	6
国体等推進事務・全国高総体推進事務	7

【活力ある産業づくり】

◎魅力ある農林水産業

大村湾南部海域底質改善実証試験事業	8
水産養殖業近代化対策事業	9

◎交流が育てる観光・物産

宿泊観光促進事業	10
----------	----

【暮らしの充実】

◎支え合う暮らし

がん検診推進事業	11
ふれあいいきいき活動支援事業	12

◎安全安心な暮らし

防災行政無線整備事業	13
------------	----

◎快適な暮らし

新幹線建設負担金	14
乗合タクシー運行事業	15
化屋木床線橋りょう整備事業	16
小船越黒橋線橋りょう架替事業《新規》	17

【市民主役のまちづくり】

◎協働のまちづくり

地域づくり協働事業 18

地域主権改革一括法による権限移譲事業 19

【輝くひとづくり】

◎健やかなひとづくり

小児救急医療支援事業

目 的

準夜間における小児の初期救急診療体制を確保し、安心できる子育て環境づくりを図る。

事 業 概 要

《 事 業 主 体 》 社団法人諫早医師会

《 事 業 期 間 》 平成18年度～

《 事 業 内 容 》 「諫早市こども準夜診療センター」へ小児科医等を派遣し、同センターの運営を支援している諫早医師会に対して補助を行う。

〔諫早市こども準夜診療センター概要〕

- ・設置主体 健康保険諫早総合病院
- ・診療医師 諫早医師会の小児科開業医及び小児科勤務医
- ・診療 毎日(365日)、午後8時～11時受付
- ・補助内容 小児科医、看護師及び看護助手の派遣等に要する経費

事 業 費

当初予算事業費 31,000 千円

(財源内訳) 一般財源 31,000 千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
<ul style="list-style-type: none">・平成18年11月15日開設・平成23年1月から土曜日に看護助手を配置・平成24年度から繁忙期に医師・看護師の増員	<ul style="list-style-type: none">・診療時間の明確化、診療医師確保による安定した診療体制の確保	<ul style="list-style-type: none">・継続して実施

事 業 担 当 課

健康福祉部 健康福祉センター

(5款-1項-2目-地域医療対策事業)

【輝くひとづくり】

◎健やかなひとづくり

小栗小学校整備事業

目的

老朽化が著しい小栗小学校の校舎、屋内運動場及びプール施設を改築し、「安全・安心の学校づくり」と教育環境の整備を計画的に推進する。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 平成22年度～平成26年度

《事業内容》 [校舎概要]

鉄筋コンクリート造3階建

延床面積 5,724.69㎡

普通教室19室、特別教室9室、管理諸室15室 計43室

事業費

総事業費 1,864,802 千円

当初予算事業費 703,192 千円

(財源内訳) 国庫支出金 275,689 千円

地方債 394,200 千円

その他 5 千円

一般財源 33,298 千円

(雇用保険料個人負担分)

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
<ul style="list-style-type: none">地質調査校地地形測量実施設計用地購入進入路整備工事プール解体工事屋内運動場建設工事校舎建設工事	<ul style="list-style-type: none">校舎建設工事 (24年度からの債務負担行為)	<ul style="list-style-type: none">旧校舎解体工事グラウンド整備プール棟建設

事業担当課

教育委員会 教育総務課

(12款-2項-2目-学校施設整備事業)

【輝くひとづくり】

◎健やかなひとづくり

(仮称)諫早市東部学校給食センター整備事業

目 的

(仮称)諫早市東部学校給食センターの建設整備を行い、諫早地域の中学校の完全給食化と学校給食の効率的運用を図る。

事 業 概 要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成21年度～平成25年度
- 《 事業内容 》 西里町(旧諫早湾干拓事務所跡地ほか)に給食センターを整備する。

〔施設概要〕

鉄骨造折板葺2階建
延床面積 3,025.83㎡
(1階:2,638.23㎡、2階:387.60㎡)
調理場形態 ドライ方式
調理能力 8,000食/日
献立数 2献立/日

事 業 費

総 事 業 費 1,956,170 千円
当初予算事業費 527,107 千円

(財源内訳) 地方債	285,100 千円
一般財源	242,007 千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度
<ul style="list-style-type: none">・地質調査・用地取得・設計業務委託・センター建築工事・厨房設備工事・衛生設備工事・電気設備工事・外構工事	<ul style="list-style-type: none">・センター建築工事・厨房設備工事・空調設備工事・衛生設備工事・電気設備工事・外構工事・備品等整備

23年度、24年度からの債務負担行為

事 業 担 当 課

教育委員会 教育総務課

(12款-5項-1目-学校給食センター整備事業)

【輝くひとづくり】

◎健やかなひとづくり

特別支援教育支援事業

目 的

発達障害など、特別な教育的支援を必要とする児童生徒及び園児が在籍している小・中学校及び幼稚園に特別支援教育補助員を配置し、児童生徒及び園児に対する教育効果の安定と安全性の確保を図る。

事 業 概 要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成15年度～
- 《 事業内容 》 該当児童生徒及び園児の在籍状況に応じて特別支援教育補助員を配置し、通常学級及び特別支援学級において、支援が必要な児童生徒及び園児の補助並びに介助等を行う。

事 業 費

当初予算事業費	48,361 千円	
(財源内訳) その他	209 千円	(雇用保険料個人負担分)
一般財源	48,152 千円	

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
平成15年4月～ 巡回方式 10小学校に3人配置 平成17年9月～ 巡回方式から固定方式へ変更 平成19年度 中学校へ配置拡大 平成22年度 小・中学校に33人配置 平成23年度 小・中学校に36人配置 平成24年度 小・中学校に38人を配置	・小学校26校、中学校10校 及び幼稚園1園に、合計42人 を配置	・継続して実施

事 業 担 当 課

教育委員会 学校教育課

(12款-3項-1目-教育活動支援事業)

【輝くひとづくり】

◎こころ豊かなひとづくり

(仮称)歴史文化館整備事業

目的

諫早市全域の歴史や文化、芸術等を市民や来訪者にわかりやすく展示し、作品発表の場にもなる施設を整備することで、市の歴史や文化等の共有化を図り、市民の郷土を理解し、愛するところを育む。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 平成20年度～平成25年度
- 《事業内容》 東小路町（旧諫早幼稚園跡地）に、（仮称）歴史文化館を整備する。

〔施設概要〕

鉄骨造3階建（2階+展望テラス）
延床面積 3,292.26㎡
常設展示室、企画展示室、ホール、研修室、収蔵庫、作業室等

事業費

総事業費	1,240,039 千円
当初予算事業費	454,622 千円
(財源内訳)	
国庫支出金	122,798 千円
地方債	276,300 千円
その他	55,524 千円
	(基金繰入金)

年度別事業内容

24年度以前	25年度
<ul style="list-style-type: none">・整備計画書策定・基本構想策定・地質調査・基本・実施設計・建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事・展示工事等	<ul style="list-style-type: none">・建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事・展示工事等 <p>} 24年度からの債務負担行為</p>

事業担当課

政策振興部 企画政策課

(3款-1項-1目-歴史文化施設等整備事業)

【輝くひとづくり】

◎こころ豊かなひとづくり

V・ファーレン長崎ホームタウン事業

目 的

諫早市、長崎市を中心とした長崎県をホームタウンとするV・ファーレン長崎のJリーグ活動を支援し、市民がよりスポーツに親しむ環境づくりを推進する。

事 業 概 要

- 《 事 業 主 体 》 諫早市
《 事 業 期 間 》 平成24年度～
《 事 業 内 容 》 ○諫早市民応援DAY事業
諫早市で開催されるホームゲームを「諫早市民応援DAY」とし、諫早市の特産品の出店や市民招待等により、スポーツを通じた地域の活性化を図る。
○地域交流事業
子どもを対象としたスポーツ教室等の交流事業を実施し、子どもたちのスポーツ振興と競技力向上を図る。

事 業 費

当初予算事業費	2,000 千円
(財源内訳) 一般財源	2,000 千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
・応援懸垂幕等設置事業 ・諫早市民応援DAY事業 ・地域交流事業	・諫早市民応援DAY事業 ・地域交流事業	継続して実施

事 業 担 当 課

政策振興部 スポーツ振興課

(3款-2項-1目-V・ファーレン長崎ホームタウン事業)

【輝くひとづくり】

◎こころ豊かなひとづくり

国体等推進事務・全国高総体推進事務

目 的

平成26年度に開催される第69回国民体育大会（長崎がんばらんば国体）及び第14回全国障害者スポーツ大会（長崎がんばらんば大会）の開催の円滑な推進を図る。

また、平成25年度全国高等学校総合体育大会のウエイトリフティング競技を開催する。

事 業 概 要

《 事 業 主 体 》 諫早市

《 事 業 期 間 》 平成22年～26年度

《 事 業 内 容 》 ○国体の競技別リハーサル大会の開催（諫早市で開催される7競技のうち、カヌーを除く6競技）
広報・啓発活動などにより市民総参加の国体を作り上げる機運を盛り上げ、人々の記憶に残る魅力あふれる大会の実現を目指す。
○全国障害者スポーツ大会の開催準備
○全国高等学校総合体育大会（ウエイトリフティング競技）の開催

事 業 費

国体等推進事務

全国高総体推進事務

当初予算事業費	84,000千円	7,500千円
(財源内訳) 県支出金	20,644千円	
一般財源	63,356千円	7,500千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
・市準備委員会を市実行委員会へ改組 ・広報、啓発等 ・リハーサル大会、国体開催に向けた諸準備 ・全国高総体開催に向けた諸準備	・国体の競技別リハーサル大会の開催（カヌーを除く6競技） ・広報、啓発等 ・国体、全国障害者スポーツ大会開催に向けた諸準備 ・平成25年度全国高等学校総合体育大会（ウエイトリフティング競技）の開催	・国体の競技別リハーサル大会の開催（カヌー競技） ・国体の開催、全国障害者スポーツ大会の開催

事 業 担 当 課

政策振興部 国体推進課

（3款-2項-3目-国体等推進費）

【活力ある産業づくり】

◎魅力ある農林水産業

大村湾南部海域底質改善実証試験事業

目 的

生活排水などに含まれる水質汚濁物質の流入によるヘドロの蓄積や、赤潮や貧酸素水塊の発生などにより湾内の底質悪化が進んできた大村湾南部海域（津水湾）の底質改善のため、水酸化マグネシウムを試験的に散布し、その有効性を検証する。

事 業 概 要

- 《 事 業 主 体 》 大村湾海区漁業協同組合長会
《 事 業 期 間 》 平成23年度～平成25年度
《 事 業 内 容 》 水酸化マグネシウム散布による底質改善実証試験
[補助対象事業費] 12,000千円
[補助率] 県：1/2 諫早市：1/4 大村市：1/4

事 業 費

総 事 業 費	6,000 千円
当 初 予 算 事 業 費	3,000 千円
(財源内訳) 一般財源	3,000 千円

年 度 別 事 業 内 容

24年度以前	25年度
H23～H24年度 ・底質改善実証試験 散布回数：年2回 散布箇所：津水湾内 の8箇所	・底質改善実証試験（水酸化マグネシウム散布） 散布回数：年2回 散布箇所：大村湾南部海域

事 業 担 当 課

農林水産部 林務水産課

(8款－7項－1目－漁場造成改良事業)

【活力ある産業づくり】

◎魅力ある農林水産業

水産養殖業近代化対策事業

目 的

小長井町漁協において、日本一となった殻付き生牡蠣「華漣」の生産技術確立・増産及びタイラギ等の貝類養殖の推進を図り、もって漁家所得の向上に資するため、鉄製カキ筏の整備を行う。

事 業 概 要

- 《 事業主体 》 小長井町漁業協同組合
《 事業期間 》 平成13年度～平成25年度
《 事業内容 》 鉄製カキ筏（L24m×W15m）2基の整備
[補助対象事業費] 20,000千円
[補助率] 県：50% 基金：25% 諫早市：20%
漁協：5%

事 業 費

当初予算事業費	19,000千円	
(財源内訳)	県支出金	10,000千円
	その他	5,000千円
	一般財源	4,000千円

(諫早湾地域振興事業助成金)

年度別事業内容

24年度以前	25年度
・鉄製カキ筏の整備 百基構想によるカキ筏整備 竹製筏：50基 鉄製筏：15基 (竹製筏の50基相当分)	・日本一となった殻付き生牡蠣「華漣」及びタイラギ等の貝類試験養殖用の鉄製カキ筏2基の整備

事 業 担 当 課

農林水産部 林務水産課

(8款-7項-1目-漁場造成改良事業)

【活力ある産業づくり】

◎交流が育てる観光・物産

宿泊観光促進事業

目的

市内での宿泊を伴うコンベンション等の開催を支援し、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早観光物産コンベンション協会
《事業期間》 平成15年度～
《事業内容》 ・コンベンション等を開催する団体へ開催補助金を交付する。
・コンベンション等の開催誘致活動を実施する。

事業費

当初予算事業費 8,200 千円

(財源内訳) 一般財源 8,200 千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
平成23年度 23団体 延宿泊 8,081人 平成24年度(見込) 23団体 延宿泊 6,761人	(開催見込) ・32団体 ・延宿泊 8,350人 (誘致活動) ・県内及び九州近県での団体訪問 ・DM送付 ・誘致セールスセミナー参加 ・制度、施設紹介パンフ作成	・継続して実施

事業担当課

商工振興部 商工観光課

(9款-2項-2目-観光宣伝事業)

【暮らしの充実】

◎支え合う暮らし

がん検診推進事業

目 的

がん検診の受診を促進し、がんの早期発見と正しい健康意識を普及啓発することにより、市民の健康の保持及び増進を図る。

事業概要

《 事業主体 》 諫早市

《 事業期間 》 平成21年度～25年度

《 事業内容 》 特定の年齢の対象者へ無料クーポン券、がん検診手帳及び受診案内を送付する。

[対象者]

- ・子宮頸がん検診：20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の女性
- ・乳がん検診：40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の女性
- ・大腸がん検診：40歳、45歳、50歳、55歳、60歳

事業費

当初予算事業費	32,100 千円	
(財源内訳) 国庫支出金	16,048 千円	
その他	3 千円	(雇用保険料個人負担分)
一般財源	16,049 千円	

年度別事業内容

24年度以前	25年度
平成21年度から 子宮頸がん・乳がん検診推進事業を実施	平成25年度 検診対象者(受診見込者) ・子宮頸がん 4,074人(1,400人) ・乳がん 4,993人(1,500人) ・大腸がん 9,598人(1,540人)
平成23年度から 大腸がん検診推進事業を実施	
平成24年度 検診対象者(受診見込者) ・子宮頸がん 4,208人(1,140人) ・乳がん 4,946人(1,490人) ・大腸がん 9,539人(1,350人)	

事業担当課

健康福祉部 健康福祉センター

(5款-1項-4目-健康診査事業)

【暮らしの充実】

◎支え合う暮らし

ふれあいいきいき活動支援事業

目 的

地域住民による、ひとり暮らし高齢者等の閉じこもりや不安の解消、健康の維持を図る「ふれあいいきいきサロン」活動を支援し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりを推進する。

事 業 概 要

《 事 業 主 体 》 地区社会福祉協議会

《 事 業 期 間 》 平成19年度～

《 事 業 内 容 》 地域での「ふれあいいきいきサロン」開催に対する助成。
・市内136か所に対し、1回につき4,000円の助成
（週1回分までを継続して助成）
・ボランティア保険料等の助成

事 業 費

当初予算事業費 12,000 千円

(財源内訳) 一般財源 12,000 千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
平成20年度 88か所 平成21年度 99か所 平成22年度 111か所 平成23年度 121か所 平成24年度 131か所	・136か所(見込み)	・継続して実施

事 業 担 当 課

健康福祉部 高齢介護課

(6款-2項-4目-生きがいきづくり支援事業)

【暮らしの充実】

◎安全安心な暮らし

防災行政無線整備事業

目 的

頻発する集中豪雨、地震、津波、竜巻等災害情報や国民保護情報を住民避難のために伝達する手段の強化が急務となっているが、本市の防災行政無線は、諫早地域で未整備であり、また支所地域も個別に運用され、全市一斉放送ができない状況である。

このため、第1次整備として、諫早地域に防災行政無線を整備するとともに、各支所地域の既存設備を活かしつつ全市域を制御統合し、さらにコミュニティFMやメール等の他の情報伝達媒体とシステム連携することにより、災害時における情報伝達機能の強化と多様化を図り、もって災害に強いまちづくりを推進する。

また、第1次整備後、第2次整備として各支所地域の既存設備の再検討を行う。

事 業 概 要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成23年度～平成25年度
- 《 事業内容 》
 - ・本庁舎へのデジタル防災行政無線親局設備の新規整備
 - ・白木峰無線中継局等の電波中継設備の新規整備
 - ・諫早地域への屋外スピーカー（デジタル）の新規整備
 - ・各支所既存施設活用のための無線のデジタルアナログ変換設備整備
 - ・各支所及び県央組合消防指令センターへの遠隔制御装置整備

事 業 費

総事業費	1,091,225千円
当初予算事業費	741,025千円
(財源内訳) 地方債	741,000千円
一般財源	25千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
・整備計画 電波調査、設計業務等 ・整備工事	・整備工事（24年度からの債務負担行為） 無線親中継局設備 無線デジタルアナログ変換設備等 屋外スピーカー等整備（106箇所）	・支所地域の既存設備 再検討

事 業 担 当 課

総務部 総務課

(11款-1項-1目-機器等整備事業)

【暮らしの充実】

◎快適な暮らし

新幹線建設負担金

目 的

九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）の整備推進を図ることにより、交流人口の増大による経済波及効果が期待されるとともに、西九州地域の一体的な発展と浮揚に寄与する。

事 業 概 要

- 《 事 業 主 体 》 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
《 事 業 期 間 》 平成20年度～平成34年度
《 事 業 内 容 》 武雄温泉・長崎間の新幹線建設に係る工事費のうち、諫早駅部及び駅に付随する用途地域に係る3.37キロメートルの区間についてのみ、県負担額の1/10を負担する。
〔市が負担する区間（3.37km）の負担割合〕
国：2/3 県：9/30 市：1/30

事 業 費

当初予算事業費	67,400 千円
(財源内訳) 地方債	60,600 千円
一般財源	6,800 千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
<ul style="list-style-type: none">・用地測量・建物調査・用地取得・用地取得事務委託・地質調査・環境調査・土木関係設計・外注写真等	<ul style="list-style-type: none">・用地測量・建物調査・用地取得（土地・建物補償等）・用地取得事務委託・地質調査・環境調査・土木関係設計・土木工事・外注写真等	<ul style="list-style-type: none">・用地測量・建物調査・用地取得・用地取得事務委託・地質調査・環境調査・土木関係設計・土木工事・軌道工事・電気工事・試験運転・外注写真等

事 業 担 当 課

政策振興部 新幹線推進室

(3款-1項-1目-新幹線推進費)

【暮らしの充実】

◎快適な暮らし

乗合タクシー運行事業

目的

早見地区・本野地区において、乗合タクシーを運行し、移動手段の確保による地域住民の利便性の向上を図る。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 平成24年度～

《事業内容》 早見地区・本野地区において、乗合タクシーを運行する。

事業費

当初予算事業費 3,336 千円

(財源内訳) 一般財源 3,336 千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
(公共交通実証実験事業) ◎22年度 ・実施地区 早見・本野・長里 ・実施期間 10月1日～12月28日 ・実施結果 のべ利用人数991人 ◎23年度 ・実施地区 早見・本野 ・実施期間 9月1日～3月30日 ・実施結果 のべ利用人数1,792人 (乗合タクシー運行事業) ◎24年度 ・実施地区 早見・本野 ・実施期間 10月29日～ ・実施結果 のべ利用人数678人 (1月末現在)	○早見地区 ・便数 5便(上り3・下り2) ・運行日 平日のみ(月～金) ○本野地区 ・便数 5便(上り3・下り2) ・運行日 平日のみ(月・水・金)	事業の継続については利用状況を見ながら検討を行う。

事業担当課

市民生活環境部 生活安全交通課

(7款-2項-2目-交通支援対策事業)

【暮らしの充実】

◎快適な暮らし

化屋木床線橋りょう整備事業

目 的

多良見町の化屋地区と木床地区を連絡する歩道橋を整備することにより、喜々津駅方面への通勤通学者、たらみ図書館・なごみの里運動公園等の利用者や平成26年に開催される国体のカヌー競技場への来場者の利便性の向上を図る。

事 業 概 要

- 《 事業主体 》 諫早市
《 事業期間 》 平成23年度～平成25年度
《 事業内容 》 多良見町の化屋地区と木床地区を連絡する歩道橋を喜々津川河口部に設置する。
・橋長：L=50.2 m
・幅員：W= 2.5 m

事 業 費

総事業費	190,000 千円	
当初予算事業費	121,100 千円	
(財源内訳) その他	121,100 千円	(都市整備事業基金等)

年度別事業内容

24年度以前	25年度
・地質調査 ・測量 ・詳細設計 ・橋梁下部工	・橋梁上部工

事業担当課

建設部 道路課

(10款-2項-4目-道路橋りょう整備事業)

【暮らしの充実】

◎快適な暮らし

小船越黒橋線橋りょう架替事業《新規》

目 的

小船越町に位置する老朽化の著しい黒橋（JR跨線橋）を架け替えることにより、安全性の確保を図る。また、国土交通省で行う一般国道57号小船越町交差点改良事業と併せて行うことにより、市民生活の利便性の向上に資する。

事 業 概 要

- 《事業主体》 諫早市
《事業期間》 平成25年度～平成26年度
《事業内容》 老朽化の著しい黒橋（JR跨線橋）を架け替える。
・橋長：L=24.3 m
・幅員：W= 2.0 m

事 業 費

総事業費	165,770 千円	
当初予算事業費	78,870 千円	
(財源内訳) その他	78,870 千円	(都市整備事業基金等)
H26債務負担行為	86,900 千円	

年度別事業内容

25年度	26年度
・JR委託 (既設橋撤去・橋梁下部工) ・工場製作(歩道橋) ・工作物移転補償	・JR委託 (歩道橋架設)

事 業 担 当 課

建設部 道路課

(10款-2項-4目-道路橋りょう整備事業)

【市民主役のまちづくり】

◎協働のまちづくり

地域づくり協働事業

目 的

住民による地域活性化活動を支援することにより、特色ある個性豊かな地域づくりの推進を図る。

事 業 概 要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成21年度～
- 《 事業内容 》 地域住民自らが事業主体となって実施する地域コミュニティの活性化や地域課題解決のための事業に対し、交付金による支援を行う。

事 業 費

当初予算事業費	32,000 千円	
(財源内訳) その他	32,000 千円	(基金繰入金等)

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
H21年度 ・地域づくり協議会設立及び活性化事業の検討を支援 H22～24年度 ・地域づくり協働事業交付金により、協働事業を支援	・交付金による支援	・引き続き地域の主体的なまちづくりを支援

事 業 担 当 課

政策振興部 地域振興課

(3款-3項-1目-まちづくり推進事務)

地域主権改革一括法による権限移譲事業

(単位：千円)

事業名	事業費	費用負担割合			担当課	移譲によるメリット
		国	県	市		
自立支援医療費支給事業（育成医療） （障害者自立支援法） <概要> 障害児への自立支援医療の給付	11,198	1/2	1/4	1/4	障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援医療（更生医療、精神通院を含む）に係る窓口の一元化
未熟児養育医療給付事業 （母子保健法） <概要> 未熟児への入院養育医療の給付	14,100	1/2	1/4	1/4	こども支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児に係る医療費助成の窓口の一元化

※地域主権改革一括法（第2次一括法）により県から移譲されるもの

（6款-2項-1目-自立支援医療費等支給事業）

（6款-2項-2目-子育て支援事業）